

瑞穂市社協だより



社会福祉法人
瑞穂市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

あしあ♡愛

No.82

2017.2(H29)



<今月の表紙>

今日から始める男の料理
～暮らしを楽しむ男になろう～
調理実習のようす
関連6ページ

福祉のクイズにチャレンジ!

- 問 点字ブロックはご存知ですか?点字ブロックは、視覚に障がいがあるかたを安全に誘導するため、突起を表面につけたプレートを、地面や床面に敷設したものです。さて、この点字ブロック、何種類あるでしょうか。
【A】1種類 【B】2種類 【C】3種類
▶答えは紙面をめくって探してね



地域包括支援センターだより

瑞穂市別府1283番地（総合センター1階） ☎327-4118



住みやすい瑞穂市にしていくために ～医療介護等多職種連携のための検討会を開催しました～

平成28年11月2日に検討会を開催し、医療関係者21名、介護従事者42名の63名のかたに参加いただきました。

高齢になり医療・介護が必要な状態になっても在宅で生活していくためには、関係者が協働して支援していくことが大切です。

今回は、顔の見える関係づくりをしつつ、認知症のかたの事例を用いて、困っていることに対してどのように対応していくとよいか検討しました。

検討会では「認知症になっても、本人の意志を尊重する」ことを大切にしながら、かかりつけの医師と相談したり、公的なサービスだけでなく、いろいろなサービスを利用したり、関係者間で情報を共有することが大切であると確認しました。

また、家族が隣近所に相談できること、地域のかたが認知症への理解があることなど、近所のかたの協力が大切ではないかとの意見も多く出ました。

高齢になっても、住み続けられる瑞穂市にするためにも、困っていることがあれば声をかけあえる、あたたかな交流がある瑞穂市になればと願っています。



グループごとに話し合いました。



瑞穂市で活動される医師、歯科医師、薬剤師、ケアマネジャー、介護サービス事業所、行政等多くの関係者に参加いただきました。

ボランティアQ&A No.10

Q ボランティア活動を楽しく続けるポイントがありますか？

A 自分も相手も気持ちよく活動をするためには、マナーを守って活動することが大切です。



♥ ボランティアのマナー ♥

① きちんとあいさつをしよう！

あいさつはコミュニケーションの基本です。明るく気持ちの良いあいさつを心がけましょう。

② 相手の立場になって考えよう！

せっかくの善意も、押しつけでは困ります。相手が何を望んでいるかをよく考えて行動しましょう。

③ 無理をせず、活動は細く長く！

無理を感じると活動が楽しくなくなってしまいます。自分の生活リズムに合わせて無理のない計画をしましょう。

④ 約束を守ろう！

活動の時間やルールなど、相手と約束したことを守りましょう。信頼関係を築くことができます。

⑤ 秘密を守ろう！

相手のプライバシーに関することは他言しないようにしましょう。

⑥ 安全に注意しよう！

自分の能力などを考えてできないことは断る勇気を持ちましょう。また、万一の事故などに備えて、ボランティア活動保険に加入しましょう。



ボランティア活動保険のご案内



ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。安心して活動するために、加入をお勧めします。

▼ 加入対象者

ボランティア活動をしている個人または団体で、瑞穂市ボランティアセンターにボランティア登録をしているかた。

▼ 保険料 300円～650円

(※プランにより異なります。金額は平成28年度のものです。)

詳細はお問い合わせください。



ボランティアに関するご質問・ご相談等は、

瑞穂市ボランティアセンターまで

お気軽にお問い合わせください

TEL 327-8610 瑞穂市社会福祉協議会内

受付時間 月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）
午前8時30分～午後5時15分

ボランティア登録者数
《H29.1.1現在》

団体	88団体
	1,456名
個人	159名
災害ボランティア	43名
合計	1,658名

すみれの家「年賀状を書いたの巻」

瑞穂市古橋1635-1
☎328-7187

昨年12月末に、すみれの家の利用者が日頃の感謝の気持ちを込めて、お世話になったかたがたに年賀状を書きました。この行事は、すみれの家の開所から続く、由緒ある“伝統行事”です。

利用者の皆さんは、今年の干支である「酉^{とり}」や、雪だるまや富士山などを彫った消しゴムのハンコを使って個性のあふれた年賀状を書き上げ、“オンリーワン”の年賀状となりました。

今年もすみれの家をよろしく願いいたします。



思い思いの年賀状を書いて



今年もよろしく願いします

豊住園からこんにちは!

瑞穂市本田85-1
☎327-9947

12月3日に「障がい者と市民のつどい」に出演しました。

あいあい広場20周年感謝祭で披露したとよすみショーをクリスマスバージョンに作り替え、「世界に一つだけの花」「アジアの純真」「なんでだろう」「フライングゲット」を鉄琴・ハンドベルで演奏しました。当日はドキドキ緊張する中、いざ舞台に立ってみると、皆さんにあたたかく見守っていただきリラックスして演奏することが出来ました。

また、全体合唱ではペンライトの光で幻想的な雰囲気の中、みんなが一体となって歌いました。

音楽を通して、障がいの有無を越えた交流が出来たのではないかと考えています。これからもよろしく願いします。



本番に強い私たち!



衣装もバッチリきめました!

平成28年度 赤い羽根共同募金運動結果報告

平成28年10月1日から12月31日まで実施しました共同募金運動に多くの善意をお寄せいただき、ありがとうございました。

皆様からお寄せいただきました募金は、岐阜県共同募金会に集約された後、社会福祉施設・団体等が実施する福祉活動や社会福祉協議会が実施する地域福祉活動に対し役立てられます。

自治会長さんをはじめ、自治会役員さん、自治会員さん、民生・児童委員さん、街頭募金活動にボランティアとして活動された皆さん、募金をしていただきました市民の皆さん、市内企業の皆さん、その他関係者の皆さんのご理解ご協力に対しまして、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。



募金総額 7,859,336円

募金内訳（順不同・敬称略）

★自治会	7,075,082円	★イベント募金	
★会社・事務所・医院等	440,892円	・市老人クラブ連合会運動会	17,363円
★民生児童委員協議会	65,736円	・瑞穂市赤十字奉仕団	8,345円
★職域募金 （施設・学校・保育所等）	96,025円	・みずほふれあいフェスタ	5,748円
★個人募金円	25,913円	・障がい者と市民のつどい	28,119円
★街頭募金		・豊住園あいあい広場	6,208円
・PLANT6	20,723円	★その他の募金	
・トミダヤ巣南店	11,538円	・募金箱	38,997円
・パロー穂積西店	18,647円		



ご協力いただいた事業所・団体名（順不同・敬称略）

(有) 青 山	大垣西濃信用金庫穂積支店	(株) 不 二 産 業
旭 化 成 (株)	(株) 西 濃 製 作 所	(医) 社 団 成 信 会 福 田 内 科 医 院
学 校 法 人 朝 日 大 学	(株) 宝 機 材	(株) 松 野 組
梅 田 運 輸 (株)	中 央 清 掃 (株) 穂 積 営 業 所	(有) 馬 洩 興 業
(株) 大 垣 共 立 銀 行 穂 積 支 店	千 代 田 工 業 (株)	(株) 丸 鈴 運 輸 岐 阜 営 業 所
(株) 型 シ ス テ ム	東 栄 工 業 (株)	岐 阜 工 業 (株)
岐 セ ン (株)	(株) 東 海 プ ラ ン ニ ン グ	(株) 森 ブ ロ ッ ク
(有) オ ー ル ク リ ー ン	(株) ハ イ ビ ッ ク ス	農 事 組 合 (法) 巣 南 営 農 組 合
(株) 建 友	(株) 富 士	(株) 養 本 社
(株) 十 六 銀 行 穂 積 支 店	富 士 加 工 (株)	岐 阜 エ ア ・ ウ ォ ー タ ー (株)

（平成28年12月31日現在）

支え合い助け合う地域づくりに向けて

生活支援ボランティア養成講座を開催しました。

11月22日、28日、30日の3日間、支え合い助け合う地域づくりに向けて、市内在住の20名のかたが講座を受講されました。講座内容は、介護保険制度や障がい者制度の概要から、ボランティア団体のかたの発表、グループごとでの話し合いなど多岐にわたる内容で実施しました。

受講されたかたは、今後、市内の「ちょっとした困りごと」を抱えたかたが安心して生活できるように、地域の皆さんで支え合い助け合うボランティア活動の仕組みづくりを行います。



少子高齢化が進む中、「ちょっとした困りごと」を抱えたかたが増えると思われませんが、地域住民の皆さんが「自分の地域でちょっとしたボランティア活動」で活躍されることが「支え合い助け合う安心できるまちづくり」につながります。



子育て応援ボランティア養成講座を開催しました

昨年11月から12月にかけて計7日間「子育て応援ボランティア養成講座」を開催しました。

今と昔の子育てについて、瑞穂市の子育て支援サービスの現状、親さんの心に寄り添う話の聴き方、身近なものを使ったおもちゃづくりなど、子育てに関するさまざまなことを学びました。



▲乳幼児のための救急救命法を実践しているようす

今日から始める男の料理 ～暮らしを楽しむ男になろう～

昨年10月から12月にかけて計6回、瑞穂市内在住の65歳以上の料理初心者の男性20名を対象に料理教室を開催しました。この教室では料理の基本技術を習得し、日常生活において栄養バランスの良い食事を心がけることにより、食生活を改善し健康の維持・増進を目的としています。



講師より家庭でもよく献立に並ぶ「豚の生姜焼き」「鯖の味噌煮」などの調理を通し、包丁の持ち方・食材の下ごしらえ・

野菜の炒め方等、基本的な内容からプロの調理のコツも教えて頂き、感嘆の声が聞かれました。参加者の方からは「料理教室に行くようになって朝ごはんを作るようになった」や「介護をすることになった場合など、いざという時に役立つ」など感想もあり、今後、ご家庭での食生活に役立てて頂けることが期待されます。



クイズの答えは

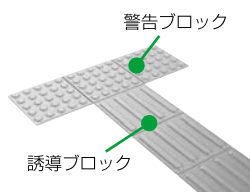
B



点字ブロックには、誘導ブロックと警告ブロックの2種類があります。誘導ブロックは、進行方向を示すブロックで、線が並んだ形状をしています。

警告ブロックは危険箇所や誘導対象施設の位置を示すブロックで、点が並んでいる形状をしています。

視覚に障がいを持つかたにとって重要な点字ブロック、その上に荷物を置いたり、駐車・駐輪はやめましょうね。



相手の立場を考えて行動できる人に ～朝日大学～

法学部、経営学部の学生を対象に、高齢者疑似体験と車いす体験を行いました。これは、「サービス介助」の考え方やボランティア実践の基礎を身に付けるために、朝日大学が取り入れている授業の一環で、今年で4年目になります。

高齢者疑似体験をした学生からは、「財布からお金を出す作業に苦労した。高齢者のかたがレジでの会計に時間がかかるのが理解できた。」などの意見がでました。

また、少しずつではありますが、地域に貢献したいと考える学生も増えてきているようです。若い力が今以上に活躍してくれることを期待します。

▶
の
よ
う
す
車
い
す
体
験



相手を敬い思いやる関わり方を学ぶ ～穂積中学校地域活動～

1年3組の28人が牛牧団地の高齢者の集いの場である「あいあいサロン」の皆さんと交流会をしました。

事前にあいあいサロンのボランティアさんから、高齢者のかたに伝わりやすい話し方や無理なく安全に楽しんでいただけるレクリエーションなどについてアドバイスをいただきながら、工夫を重ね準備をしてきました。

当日は、サロンの皆さんに楽しんでいただくことと精一杯の思いやりで頑張る生徒たちと、その一生懸命な姿を見守るサロンの皆さんの温かいまなざしであふれた、素敵なひと時となりました。



▲レクリエーションのようす

善意のご寄附 ありがとうございました

(順不同・敬称略)

匿名(平成28年10月17日) 10,000円
みずほ盆栽・山草会 3,000円
大共穂積会 100,000円
ボランティアポピー 30,000円
榎宝機材 玄米 188kg
侑つちや ヨーグルト 90個
みずほオヤジの会 大根 30本
穂積中学校第二回生有志一同

28,055円

匿名(平成28年11月30日)
生地(着物6点 布11点)
(平成28年10月17日～11月30日)



みんなで“ホッと”クリスマス♥

12月3日に障がい者と市民のつどい～みんなで“ホッと”クリスマスフェスティバル～を開催しました。

当日は、400人を超える方々にご来場いただき、みんなで少し早いクリスマスを楽しみました。出演団体の皆様、ボランティアでお手伝いいただいた皆様、そしてご来場いただきました皆様、本当にありがとうございました。



▲手回しオルゴールを体験



▲みなもも来てくれました



▲フィナーレは全員合唱

募集・お知らせ

インフォメーション

～ Information ～

申込み・問合せ先
瑞穂市社会福祉協議会
☎327-8610

チェック



見逃さない!
ここ“チェック”

入場無料
申込不要

支え合い助け合うまちづくり講演会

つなげよう“みずほのわ”

チェック



とき **2月24日(金)** 14:00～16:00

場所 **総合センター サンシャインホール**

第1部
新喜劇

このまちに住んでよかったな
～皆様がいて私がいる～

お笑い劇団 **笑劇派**

プロフィール

愛知県豊田市を拠点に、年間約200公演をこなし、公益財団法人豊田市文化振興財団より「豊田文化奨励賞」を受賞。また、防犯や交通安全などの劇が「笑いながら学べる」と評価され、各地の警察署より感謝状をいただく。



第2部
講演会

残されたひとつの命

もう一度 心優しくお互いさまを

海老名 香葉子 氏

プロフィール

昭和8年10月6日東京本所生まれ。昭和20年3月10日東京大空襲にて肉親と死別。昭和27年林家三平と結婚。昭和55年夫の林家三平の死後、30名の弟子を支え、マスコミでも活躍中。二男二女の母で、長男は林家正蔵（落語家）、次男は林家三平（落語家）。



主催・お問い合わせ 社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会 TEL(058)327-8610
後援 瑞穂市

ホリパパサロン参加者募集

- ▼内容 親子で人形劇をみよう♪
- ▼先生 人形劇団かみふうせん
- ▼日時 3月25日(土) 10時～12時
※人形劇は10時30分～
- ▼会場 牛牧北部防災コミュニティセンター集会室
(十九条413-1)
- ▼対象 市在住の0歳～3歳11か月までの
お子さんとお父さん(お母さん、祖父母の参加も可)

- ▼参加費 1人50円
- ▼申込み 電話(☎327-8610)、
FAX(327-5323)、
メールにてお申込みください。



chiiki@mizuho-shakyo.org

- ▼当日の連絡先 080-6923-6501



この機関誌は、赤い羽根共同募金配分金及び会費により発行しています



地球に優しい植物油を使用した
インキで印刷されています。